

別売品

便利な次の別売品を用意しております。お買い上げになった販売店にご注文ください。

靴乾燥スタンド

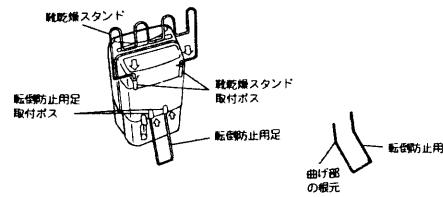
形式：RD-KS2形

■取り付け方

①転倒防止用足を挿入するときは、除湿機を前に少し傾斜させてから、転倒防止用足の曲げ部の根元まで転倒防止用足取付ボス部に差し込んでください。

②靴乾燥スタンドを除湿機背面の靴乾燥スタンド取付ボス部に差し込んでください。

③転倒防止用足を取り付けたり取り外すときは、水受容器の水を捨ててください。



連続排水部品

連続排水継ぎ手

形式
RD-569LD028

排水ホース

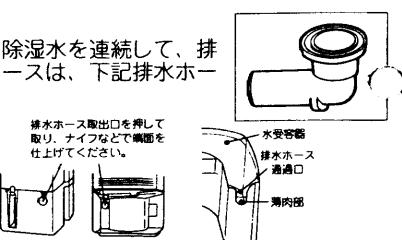
形式
RD-2004026

■取り付け方

①キャビネットの背面側と、水受容器面側にある排水ホース取出口（直径30mm）を押して取り、ナイフなどで端面を仕上げ、排水ホースを通してください。

②排水ホースを連続排水継ぎ手に接続した後、連続排水継ぎ手の他端を水受容器設置部の上面にある排水口（外径16mm）に接続してください。

③水受容器の排水ホース通過口の薄内部をナイフなどで切り取ってください。ナイフでの加工では、ケガのないよう充分ご注意ください。



△注意



強制

連続排水を止め、再び水受容器に除湿水を溜めてご使用になる場合は、切欠き部よりの水こぼれを防止するため水受容器の取り出し、および持ち運びにはご注意ください。

愛情点検



●長年ご使用の除湿機の点検をぜひ！

このようなことは
ありませんか

- コゲ臭いにおいがする。電源コード、プラグが異常に熱い。
- 運転音が異常に高くなる。
- 漏電ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- その他の異常や故障がある。

運転スイッチを“切”にし、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客様メモ

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。



ご購入店名

電話 () -

ご購入年月日

RD-5631K

取扱説明書

HITACHI

日立除湿機

RD-5631K 形

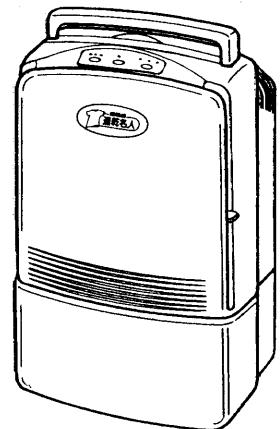
このたびは日立除湿機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになったあとは、保証書・ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

目次

●こんなときには便利です	2
●安全上のご注意	3～4
●運転の前に知っておいていただきたいこと	5
お使いになれる部屋の広さ・運転可能な部屋の温度範囲 部屋の温度と除湿量の関係など	
●各部の名称と働き	6
●運転のしかた	7～8
●水受容器の出しかた・入れかた	8
●上手な使いかた	9
●このようなことにもご注意を	9～10
●お手入れと点検について	10～11
●シーズンオフなど長期間お使いにならないときは	11
●保証とアフターサービスについて	12～13
●仕様	13
●別売品	14



◎ 株式会社 日立製作所

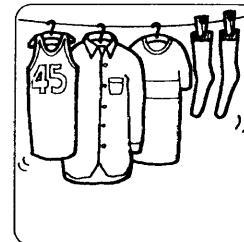
〒105-0003 東京都港区西新橋2-15-12 電話(03)3502-2111

こんなときに便利です

有效地ご活用ください。



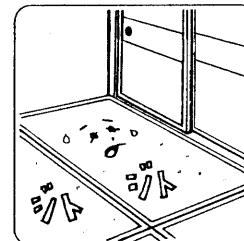
室内で洗濯物を乾燥するとき。



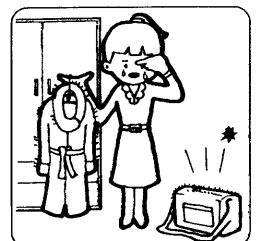
天井や壁に露がついたり、カビが生える。



畳やカーペットがジトジトする。



衣類や革製品にカビやシミができる。



押し入れや、中のふとんが湿っぽくカビ臭い。



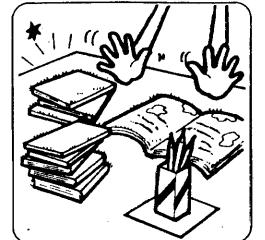
ピアノの音が狂う。キイが重い。



たんすの引き出しが開けにくい。中の着物が湿っぽい。



CD・本・カメラなどの保存に。



安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

「禁止」を表わします。

「必ずしてほしい行為」を表わします。

「電源プラグを必ずコンセントから抜いてください」を表わします。

「水をかけたり、ぬらしたりしないでください」を表わします。

*お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■据え付け上の注意事項

△注意 (誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結びつく可能性が大きいもの)

- 強制 水平で丈夫な場所で使用してください。
ご使用中に除湿機が倒れると内部の水が室内に浸水して家財などを濡らしたり感電や漏電火災の原因になることがあります。
- 禁止 押し入れ・家具の隙間など狭い場所で使用しないでください。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。
- 禁止 水のかかりやすい場所で使用しないでください。
感電や漏電火災の原因になることがあります。
- 禁止 油・可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わないでください。
万一漏れて除湿機の周囲に溜まると、発火の原因になることがあります。
- 禁止 除湿機の上に花瓶など水の入った容器を乗せないでください。
除湿機内部に浸水して電気絶縁が劣化し、感電や漏電火災の原因になることがあります。
- 禁止 屋内専用です。直射日光の当たる場所・雨風の当たる場所で使用しないでください。
加熱や感電・漏電火災の原因になることがあります。
- 禁止 美術品や学術資料などの保存等、特殊用途には使用しないでください。
保存品の品質低下の原因になることがあります。
- 禁止 除湿機の吹出口からは運転条件により、約65℃の温風が出る場合があります。
熱影響を受けるものは、除湿機の近辺には置かないでください。
変形・変色の原因になることがあります。

■使用上の注意事項

△警告 (誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの)

- 強制 電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込んでください。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
- 禁止 電源コードは、途中で接続したり延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線をしないでください。
感電や発熱・火災の原因になります。
- 禁止 電源コードは、破損したり加工しないでください。
感電や火災の原因になります。電源コードは、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損の原因になります。
- 禁止 電源プラグの抜き差しにより除湿機の停止をしないでください。
感電や火災の原因になります。

……安全上のご注意(つづき)

■使用上の注意事項(つづき)

△警告(誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの)

 定格電圧(単相100V)以外で使わないでください。
定格電圧以外で使用すると感電や火災の原因になります。



 空気の吹出口や吸入口に指や棒および紙等を絶対に入れないでください。
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になります。また、ヒータが発熱しておりますので、やけどや発火の恐れがあります。

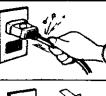


 発熱器具の近くに置かないでください。
樹脂部分が溶けて着火する恐れがあります。



△注意(誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結びつく可能性が大きいもの)

 電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください。
電源コードを引っ張って抜くと、芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になります。



 掃除をするときは必ず運転を停止し、電源プラグも抜いてください。
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。



 シーズンオフなど長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電や漏電火災の原因になることがあります。



 除湿機からの風が直接あたるところに燃焼器具をおかないでください。
燃焼器具が不完全燃焼をおこし、中毒になる恐れがあります。



 空気の吹出口や吸入口を布などでふさがないでください。
風通しが悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。



 除湿機の上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。
落下・転倒などによりけがの原因になることがあります。



 除湿機を水洗いしないでください。
感電の原因になることがあります。



 移動するときは必ず運転を停止し、水受容器の水を捨ててください。
水受容器の水が機内や室内に浸水して家財などを濡らしたり感電や漏電火災の原因になることがあります。



 無人で連続してご使用になる時は、定期的に点検をしてください。
過熱や漏水の原因になることがあります。



■修理時の注意事項

△警告(誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの)

 異常時(焦げ臭いなど)は、運転を停止して電源プラグを抜き、お買上げの販売店又はメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。
異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因になります。



 修理は、ご自分で行わないでください。
修理は、必ずお買上げの販売店又はメーカー指定のお客様ご相談窓口に依頼してください。



運転の前に知っておいていただきたいこと

●以下の項目をよくお読みいただき、範囲外の使用はさけてください。

●除湿機には、冷房能力はありません。むしろ、運転中に熱を発生しますのでお部屋の温度が1℃～2℃上がります。

1

お使いになれる部屋の広さは、右の表が目安です。

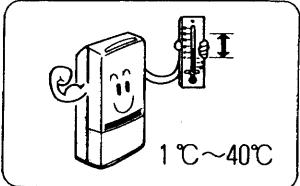
除湿可能な部屋の広さは、住宅構造や洋室・和室の違いなどによっても異なりますが、右の表を目安にお使いください。

50Hz 地区	6～13畳(10～21m ²)以下
60Hz 地区	7～14畳(12～23m ²)以下

2

運転可能な部屋の温度は1℃～40℃です。

- 1℃以下では除湿した水が凍り付くため除湿できません。
- 35℃をこえると除湿機内の温度が上昇し、無理な運転を避けるため、保護装置が働き、運転が停止する場合があります。

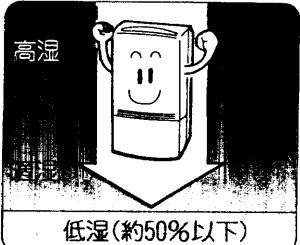


3

特に低湿度(約50%以下)に保ちたい場合は、適しません。

この除湿機は、日常生活に支障をきたす湿気(湿気の害・不快感など)を取り除くため、室内での洗濯物などの補助乾燥を行うためのものです。特に低湿度(約50%以下)に保つ機能はありません。

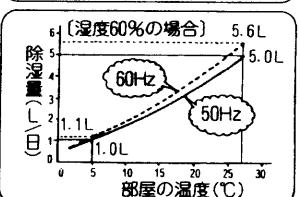
また、貴重品の保管にご使用になる場合は、ご希望の湿度に維持できるかどうか、よく確かめてからお使いください。



4

除湿量は部屋の温度によっても変わります。

温度が低くなるにつれて、除湿量は図のように少なくなります。



5

霜取り中(霜取りランプ点灯)は風が出ません。

部屋の温度が約18℃以下になると、冷却器に霜が付きますので、霜取り運転を行います。

なお、霜取り中は運転ランプが点灯していても風が出ません。

霜取りの頻度は、そのときの温度と湿度によっても異なりますが、1時間～2時間に1回、1回の霜取り時間は5分～20分程度です。



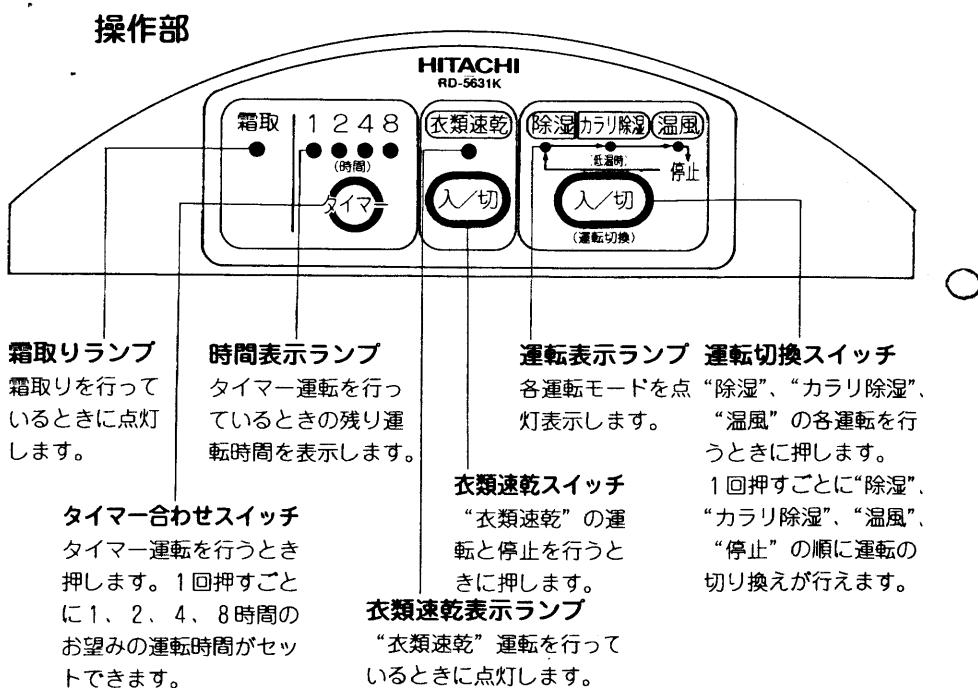
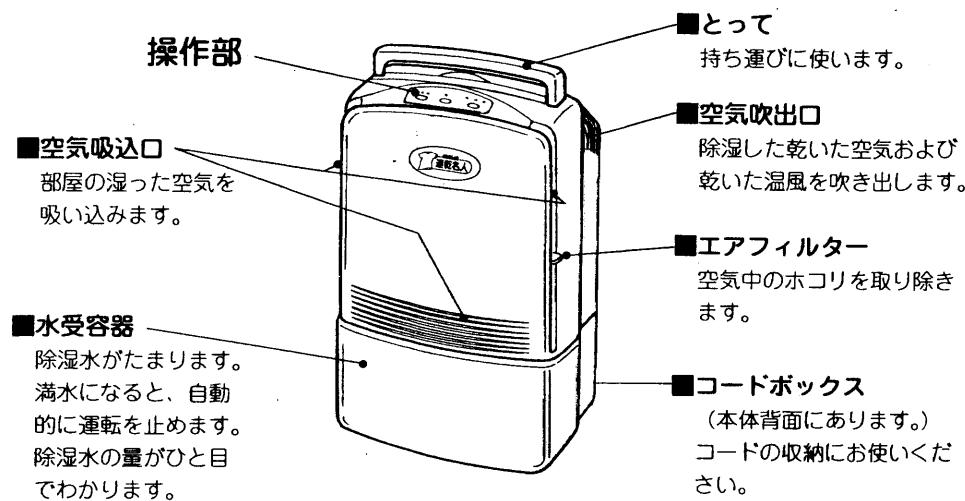
6

衣類速乾運転の乾燥時間は右の表が目安です。

右表は脱衣室を使って、家庭用洗濯機で、5分間脱水した衣類を「衣類速乾」運転で乾燥させるのに必要な時間の目安です。部屋が広くなると乾燥時間は長くなります。通常の6畳～8畳の部屋を使用して衣類乾燥をするときは、「除湿運転」にすると乾燥時間は長くなりますが消費電力が少なく経済的です。

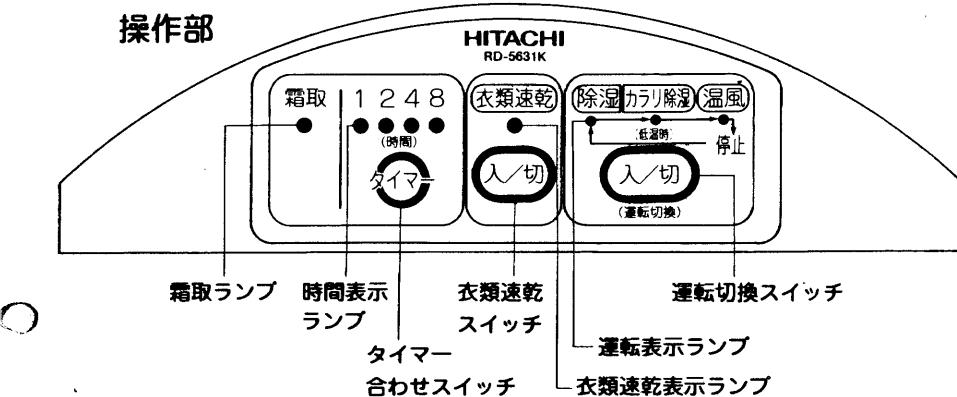
衣類速乾運転	初期室温 20℃
Yシャツ	2枚
下 着	6枚
Tシャツ	3枚
パジャマ	1枚
タオル	3枚
くつ下	2足
合計	約2kg
	約1.5時間

各部の名称と働き



運転のしかた

水受容器が正しく入っていることを確かめてから運転してください。水受容器が正しく入っていないと運転しません。また、輸送中の衝撃で、満水時の自動停止装置がはたらいた状態になっていることがあります。この時は“運転スイッチ”を押しても運転しませんので水受容器を取り出し、正しく入れ直してください。



電源プラグ

コンセントに差し込みます。



1

衣類速乾スイッチ

衣類速乾スイッチを押すと、“衣類速乾表示ランプ”が点灯し運転を開始します。再度押すと“停止”になります。

2

運転切換スイッチ

運転切換スイッチを1回押すごとに“除湿”⇒“カラリ除湿”⇒“温風”的順で切り換えが行えます。“温風”的位置よりも1回押すと“停止”になります。

3

タイマー運転

“衣類速乾”、“除湿”、“カラリ除湿”、“温風”的各運転に対しタイマー合わせスイッチを押すごとに1、2、4、8時間のお望みの運転時間がセットできます。時間表示は残り運転時間を表示します。

次の場合は、自動的に運転を停止します。

- 水受容器が満水になったとき。
- 水受容器を外したとき。
- ※機器の保護装置に異常が生じたとき。

※△警告…運転表示ランプまたは速乾表示ランプが点滅します。この時は除湿機の異常が考えられますので運転を停止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

.....運転のしかた(つづき)

運転の種類と使いかた

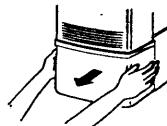
運転の種類	使 い か た	
	目的	運 転 内 容
衣類速乾	衣類の乾燥を短時間で行いたいとき	除湿運転にヒータを併用した運転を行います。室温を上げ衣類乾燥を促進させるため、脱衣室等小部屋で運転します。室温が上がり約33℃以上または吹出口温度が約65℃になるとヒータ運転は自動的に停止し、除湿運転のみに切り換わります。ヒータの運転中に運転を停止させると、ヒータを冷却させるため約30秒間送風運転を行います。
運転切換	除 湿	梅雨時期などの部屋の除湿を行いたいとき
	カラリ除湿	約18℃以下の低温時に“除湿運転”にヒータを併用した運転を行い、部屋をすばやく除湿します。部屋の温度が約18℃以上になると、自動的に“除湿運転”のみに切り換わります。ヒータの運転中に運転を停止させると、ヒータを冷却させるため約30秒間送風運転を行います。
	温 風	小部屋の暖房を行いたいとき
タ イ マ ー	セットした時間後に停止させる切タイマーとして	ヒータのみの運転を行います。室温が上がり約33℃以上または吹出口温度が約65℃以上になるとヒータは自動的に停止します。ヒータの運転中に運転を停止させると、ヒータを冷却させるため約30秒間送風運転を行います。

“衣類乾燥”、“カラリ除湿”、“温風”的各運転を停止した時は、ヒータを冷却するため運転停止後約30秒間送風運転を自動的に行いますので、その間にプラグをコンセントから抜かないでください。

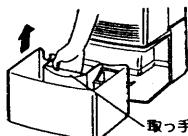
水受容器の出しかた・入れかた

出しかた

- 1 水受容器の両側面に手をかけ、手前に静かに水がこぼれないように引き出します。

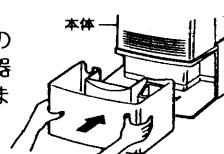


- 2 取っ手を持ち、静かに運び水を捨てます。

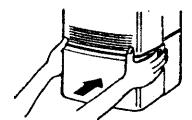


入れかた

- 1 本体の幅に水受容器の幅を合わせ、水受容器を奥まで静かに入れます。



- 2 容器が後に当たるまで確実に押し込みます。



除湿機を持ち運ぶときは、運転を止めて水受容器の水を捨てて、水受容器を入れてから運んでください。水が入ったまま持ち運びますと、水がこぼれて家財などを濡らしたり、感電や漏電火災の原因になります。

上手な使いかた

次のような使いかたをしますと効果的に除湿できます。

部屋の除湿



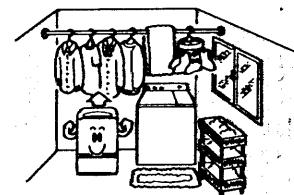
- 部屋の窓やドアの開閉はできるだけ少なくしてください。

外の空気が入りますと除湿効果が低下します。

- 低温時(約18℃以下)は、“カラリ除湿”運転を。

部屋の温度を上げ、すばやく部屋を乾燥します。

洗濯物の補助乾燥



- 浴室の脱衣場を利用し、衣類に風が当るよう運転してください。

狭い部屋ほど早く乾燥できます。

“衣類速乾”運転で乾燥すると、部屋の温度を約10℃上げ乾燥時間を短縮します。

運転のとき、洗濯物の水滴が除湿機に滴下しないよう充分脱水してください。

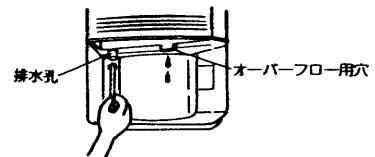
このようなことにもご注意を

排水孔の詰まりはないですか

- 排水孔は半年に一回程度必ずお手入れしてください。

除湿水がオーバーフロー用穴から滴下しているときは、排水孔が詰まっています。

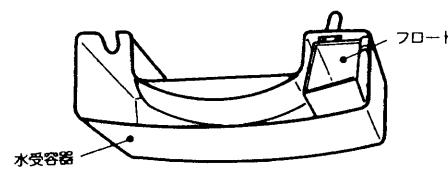
このときは、排水孔を綿棒などで掃除してください。排水孔の詰まりがとれると、機内に溜った除湿水が流出しますので受皿・タオル等を用意してください。



……このようなことにもご注意を（つづき）

フロートの中に水や物が入っていませんか

- フロートの中には水や物を入れて運転しないでください。
水受容器お手入れ時の水洗い等で、フロート内に水が残っていると、満水時の自動停止装置が正常にはたらかないことがありますので、完全に水をふき取ってください。また、他の物も入れないでください。



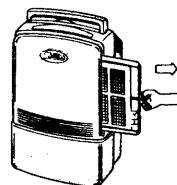
お手入れと点検について

除湿機を長持ちさせるために、定期的にお手入れしてください。お手入れするときは、必ず運転を“停止”にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

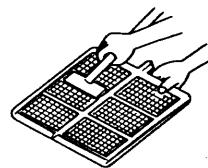
エアフィルターのお手入れ

エアフィルターにホコリがたまると、湿度を下げるのに時間がかかるばかりでなく故障の原因になります。2週間に1度程度、次の要領でお手入れしてください。

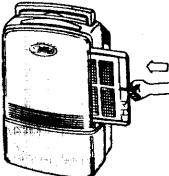
- 1 エアフィルターのつまみを持ち、横に引き出します。



- 2 汚れは水で洗い流すか、掃除機で落とします。水洗いの場合は、日陰でじゅうぶん乾かしてください。



- 3 エアフィルターの“マジ”表示側を前面にし、元のとおり本体に入れます。



ご注意

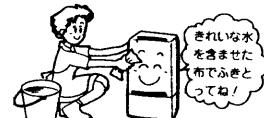
- エアフィルターは40℃以上の温水で洗わないでください。また乾かすときは、直射日光に当たらないでください。縮むことがあります。

- 掃除終了後は、エアフィルターを必ず入れてください。入れないで運転しますと、内部にホコリがたまり故障の原因になります。

外装のお手入れ

- 1 柔らかい布にぬるま湯か中性洗剤を含ませてふいてください。

- 2 中性洗剤をお使いのときは、必ずきれいな水を含ませた布でふきとってください。



ご注意

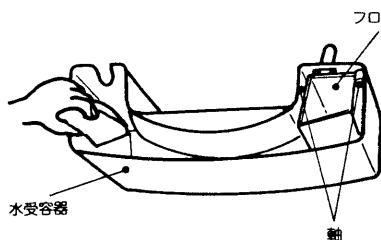
- 除湿機に水がかかると絶縁が悪くなったり、さびたりします。
電気部品（スイッチなど）の周囲をふくときは、布をかたく絞ってください。

- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

……お手入れと点検について（つづき）

水受容器のお手入れ

- 1 フロート、容器ともに水洗いしてください。



- 2 フロートの中に水が残っていると、満水時の自動停止装置が正常にはたらかないことがありますので、完全に水をふき取ってください。また軸がはずれたまま運転しますと水受容器から水があふれますので、軸がはずれていないことを確認してご使用ください。

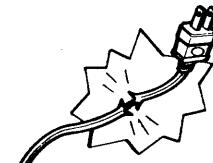
定期的に点検しましょう

安心してご使用いただくために、半年～1年に一度定期的に次のような点検を行ってください。
そのとき、もしご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

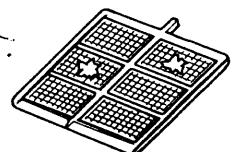
- 1 電源プラグに異常な発熱などはありませんか？



- 2 電源コードにきれつやすり傷はありませんか？



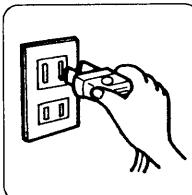
- 3 エアフィルターは破れていませんか？



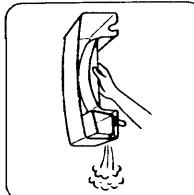
シーズンオフなど長期間お使いにならないときは

シーズンオフなど長期間お使いにならない場合は、除湿機を長持ちさせるために次の処置をして保存してください。また、電源プラグをコンセントから抜いて保存してください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜いてください。



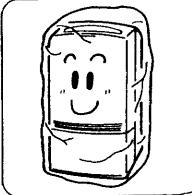
- 2 水受容器に残っている水を完全に捨ててください。



- 3 エアフィルターを掃除してください。



- 4 直射日光の当たらぬ、風通しのよいところで、半日ほど乾かしたあと、ビニール袋などをかぶせて必ず立てた状態で保存してください。



保証とアフターサービスについて(必ずお読みください)

1 保証について

1 この商品は保証書付きです。

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき大切に保存してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。(ただし、冷凍サイクル部品は3年間です。)

なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。

修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。
当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

4 次の症状のときは、ただちに運転を停止して販売店へご連絡ください。

- 運転サインの表示ランプが点滅するとき
- ブレーカー、ヒューズがたびたび切れるとき
- 除湿機内に誤って異物や水を入れてしまったとき
- 電源プラグやコードが異常に熱いとき

2 サービスを依頼されるときは



……と思ったら、次のことをお調べください。
(サービスマン以外の方はキャビネットを外さないでください。)

状況	次の点をお調べください
運転スイッチを入れても運転しないとき	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転サインの表示ランプが点滅していないませんか? (詳しくは■7ページ) ● 水受容器が正しく入っていますか? ● 霜取り中(霜取りランプ点灯)ではありませんか? (詳しくは■5ページ) ● 電源プラグがコンセントにしっかりと入っていますか? ● ご家庭のブレーカーやヒューズが切れていませんか? ● 停電ではありませんか? ● 除湿水が満水になっていませんか?
除湿量が少ないとき	<ul style="list-style-type: none"> ● エアフィルターが目詰まりしているませんか? ● 部屋の温度、湿度が低くありませんか?(詳しくは■5ページ) ● 空気吸込口や空気吹出口がふさがれていますか?
なかなか湿度が下がらないとき	<ul style="list-style-type: none"> ● ドア、窓の開閉が多くありませんか? ● 石油ストーブその他水蒸気が出るものがありますか? ● 部屋が広すぎませんか?
音がうるさいとき	<ul style="list-style-type: none"> ● 床が不安定ではありませんか? ● 除湿機の置きかたが悪く、がたついていませんか?
洗濯物がなかなか乾かないとき	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物に乾燥風が当たっていますか? ● 室温が20°C以下になっていますか? ● 洗濯物の量が多くありませんか? ● 広い部屋で乾かしていませんか?

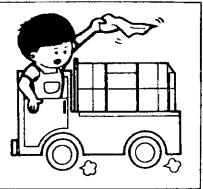
……保証とアフターサービスについて(つづき)

2 サービスを依頼されるときは(つづき)

- これは故障ではありません
- 運転すると部屋の中がしばらくの間カビくさくなることがあります。
これは壁などから取り出された水分のにおいて、除湿機のにおいてではありません。
 - 湿度が非常に高いとき、水受容器に露がつくことがあります。
これは除湿水が冷たいため異常ではありません。
 - ときどき水の流れるような音がすることがあります。
これは冷却液が流れる音です。
 - ときどき「ビシ」という金属の当たる音がすることがあります。
これはヒータが熱膨脹するときの音です。
 - この除湿機にはヒータを装備しています。運転の初めに若干臭いを感じることがありますが、これは異常ではありません。

4 転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスをうけられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。



3 アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店が別紙(黄色用紙、「ご相談窓口一覧表」)のご相談窓口にお問い合わせください。

5 補修用性能部品の保有期間について

当社は、この除湿機の補修用性能部品を製造打ち後8年間保有しています。

仕様

品名	RD-5631K		
種類	B形(室温1°C以上で 使用可能な除湿機)		
定格除湿能力	50Hz	5.0L/日	
	60Hz	5.6L/日	
定格電圧	単相100V		
定格消費電力	50Hz	175W	420W
	60Hz	185W	420W
水受容器	約2.5Lで自動的に運転停止		
外形寸法	幅310×奥行215×高さ525mm		
重量(質量)	9.0kg		

- 定格除湿能力・定格消費電力は、室温27°C・相対湿度60%を持续する室内で運転した場合の値です。
- 定格除湿能力(L/日)は1日(24時間)当たりの除湿量を示します。
- 本仕様は日本国内の使用においてのみ適用するものです。

付属品
取扱説明書.....1
保証書.....1